

【表紙】

【提出書類】	臨時保酷暑
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2022年10月31日
【会社名】	株式会社小僧寿し
【英訳名】	Kozosushi Co.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 良本 宜之
【本店の所在の場所】	東京都中央区日本橋蛸殻町1丁目5番6号
【電話番号】	03 - 4586 - 1122 (大代表)
【事務連絡者氏名】	管理本部長 笹田 耕之
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区日本橋蛸殻町1丁目5番6号
【電話番号】	03 - 4586 - 1122 (大代表)
【事務連絡者氏名】	経営企画部室長 毛利 謙久
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区兜町2番1号)

1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

2022年10月28日

(2) 当該事象の内容

2022年12月期通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症が、当社の中核事業が属する「中食」「外食」業界へもたらす影響が不透明である中で、既存事業の成長性を鑑みた収益性の改善を見込み、業績予想を策定いたしました。当社は2022年2月21日に当該業績予想を開示した後、2021年12月2日に株式を取得いたしました、株式会社ミートクレストの株式譲渡（2022年6月1日譲渡実施）、株式会社アニスピホールディングスの株式譲渡（2022年10月17日譲渡実施）をいたしました。また一方で、アスラポート株式会社の株式取得による完全子会社化（2022年7月1日実施）、株式会社TBJの株式取得による完全子会社化（2022年10月3日実施）を行い、当該業績予想策定時点と比較し、各事業セグメントに属する事業や通期連結業績に与える影響が変遷しております。

当社は、当期に実施いたしました上記のM & Aに関しては、当該業績予想時点において業績の想定には含んでおらず、2022年12月期期首時点における既存事業セグメントの業績予想を踏まえて、当該業績予想を策定いたしました。前述する新型コロナウイルスのオミクロン株の感染拡大によるまん延防止等重点措置の適用、当該ウイルスの再拡大等の影響を受け、外出機会減少に伴う利用機会の減少、デリバリー参入企業の増加に伴う顧客獲得競争の激化、海産物の原価価格やエネルギーコストの増加などは、主として当社の主軸事業である「持ち帰り寿し事業」「デリバリー事業」に対して、甚大な影響を与えました。

そのため、2022年2月21日に公表した2022年12月期通期連結業績予想を修正しました。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

2022年12月期の通期連結業績予想数値の修正（2022年1月1日～2022年12月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円銭)
前回発表予想(A)	12,600	120	120	60	0.36
今回発表予想(B)	10,181	478	475	592	3.26
増減額(B - A)	2,419	598	595	652	-
増減率(%)	19.2%	-	-	-	-
(ご参考)前期実績 (2021年12月期 通期)	8,019	38	87	619	4.31

以上